

令和5年1月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和5年1月24日(火) 9時00分～9時53分
- 2 場 所 高原町中央公民館 2階第1会議室
- 3 議事日程 第1 議事録署名委員の指名
第2 教育長報告
第3 議 事
報告第1号 高原町小中一貫教育校準備委員会について
報告第2号 定期監査結果について
第4 その他
- 3 出席委員 教育長 西田次良
教育委員 有水りえ子 福丸幸治
後藤良文 温谷一浩
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局 教育総務課
課長 中別府和也 対策監 武田透
課長補佐 江田雅宏 係長 山下浩樹
記録係 西川藤子
- 6 会議内容
◎開 会 9時00分
- 西田教育長 【1 開会】
開会を宣告する。
- 西田教育長 【2 日程第1 議事録署名委員の指名】
議事録の署名人に、西田教育長と温谷委員を指名する。
- 西田教育長 【3 日程第2 教育長報告】
学校教育の方からです。学校は12月23日に授業が終了しまして、1月10日から2学期後半が開始しました。2週間経ったところですが、昨年末からコロナがまた急増した中で冬休みを迎えたということで心配していたのですが、1月初めスタートには心配するほどでもありませんでした。逆にインフルエンザのほうも、ぼつりぼつり出てきて先週は広原小学校の複式学級が2クラス、2日間ですが学級閉鎖をしたという状況でありました。現在は少しずつ落ち着いているところです。このまま増えなければいいなと思っています。

高原町の一貫教育についてですが、年間のスケジュールが予定通り実施されました。2月15日の報告会に向けて現在準備中ですが、1月13日に企画実行委員会を実施しまして、今年度のまとめとそれに向けての準備を今、行っているところです。

1月19日ですが、一貫教育の保護者部会の第3回目を実施しまして、今年度実践3項目ですが、1つ目が子供の宅習やノート、プリントを見ましようということ、2つ目が子供と将来の夢や進路学習について話し合いましようということ、3つ目が家庭内で大きな声で挨拶をしましようという3つの項目。それからメディアの使い方についてのアンケート等を取って、取り組みをしていただいたところです。今年度のその振り返りと次年度へ向けての展望についてということで、協議をしていただきました。

社会教育関係ですが、1月5日に「はたちの集い」を開催しました。これまでの成人式を改めて、初めて「はたちの集い」として開催しましたが、成人年齢が18歳に引き下げられましたので、本町ではこれまで通り20歳、はたちを対象として実施をしたためにこのような名称で実施をしました。当日は華やかな振袖と、凛としたスーツ姿で対象が124名だったのですが、59名が出席したというところでした。

以前の先生方のビデオレターや親の言葉等があったのですが、懐かしい先生方のお祝いや励ましの言葉がありました。

後川内中学校のビデオレターがなかったのですが、この時、平成27年に入学生が0人の年で、その後転入生があつて1人卒業生がいたようですがこの日も出席がなかったということでありました。

はたちの主張として1人ずつマイクを握って将来の夢を語ってくれましたが、それぞれ夢はありましたけども本当、みんな自信を持って述べていて高原っ子らしくたくましく成長してくれているなと感じました。

1月9日、県の市町村対抗駅伝が第13回になりましたが実施をされまして、昨年の優勝とはなりませんでしたが3位入賞しました。当日美郷町が欠場でしたので16町村の中でも3位ということで、大変立派な成績ではなかったかと思えます。小学生4人、中学生3人、高校生2人、50代含めた一般3名でたすきを繋いでいくというものですが、町が一丸となって、たすきを繋いだ大会ではなかったかと思っています。

優勝は三股町が9回目の優勝でしたが、これまで優勝は高原が3回と美郷町が1回しかなくて、高原町は頑張っているなと思ったところです。

教育委員会関係ですが、現在、高原町の教育振興基本計画の後期計画を策定中でありすけども、これにつきましては第2回の策定委員会を12月19日に実施をし、それに反映したものを現在パブリックコメントのための準備をしているところでありす。これを実施して3月の上旬に第3回の策定委員会を開催して策定を進めるという計画にしているところです。

中別府課長 (補足説明)

1月5日の「はたちの集い」お手元にしおりのほうを配布させていただいていますので、お目通しのほうをお願いいたします。今後の予定なのですが、南九州駅伝競走大会が2月5日、県高校新人駅伝競走大会が2月12日に開催される予定です。

先程、教育長からございました、教育振興基本計画の策定関係なのですが、第3回の策定委員会が終わった後、また教育委員さん方にもしかすると臨時で定例会のほうを招集するかもしれないので、その際また基本計画の決定をいただくと予定しています。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

はたちの集いで、124名が対象で59名が出席ということでしょうか。去年の数字がわかればお願いします。

江田補佐 ～ 回 答 ～

今、手元に資料がないのですが、確か60名を少し超えていたのではないかと思います。

西田教育長 ～ 回 答 ～

私の記憶では128名中、64名と丁度半分だったと記憶があります。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

毎年だいたい半分位の出席ということですね。

江田補佐 ～ 回 答 ～

一点お伝えしておきたいのは、124名と非常に多い人数なのですが、これは高原町に携わったことがある方々で、例えば出生が高原町で、すぐ転居されても高原町に1回籍をおいてらっしゃる方々、そういう方々を全て拾って一旦、参加の意思を確認します。送ったが、住んでおらず返ってきた分等、そういったこともあるのですが、参加しますよと返ってきた分を拾うというような御理解をお願いします。だから入学とかその辺りと数字が違うのですが、そこはどこにも該当されない方々もいらっしゃるのでもし高原町に来られたいという場合は参加ができるような形で対応しています。そこは御理解いただきたいと思えます。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

それは以前からずっとやっているのですか。

江田補佐 ～ 回 答 ～

はい。以前からしています。

後藤委員 ～ 質 疑 ～

26日、新燃岳を考える日というのがありますけれども、一応広報でも注意が一昨日ありましたが、こういった内容の取組みを各小中学校で行うのか教えて下さい。

武田対策監 今年度は26日に町内6校、全ての学校が実施します。午前中は防災学習ということで噴火時の身の守り方を中心とした授業を、座学を中心とした学習を行います。学校によっては午前中ではなく5校時という形で午後の始めの時間帯に授業するところもあります。そのあと後半は引き渡し訓練ということで、保護者の方に学校に車で迎えに来てもらってそれから自宅の方に帰ると言うような訓練をする予定です。

西田教育長 《報告第1号 高原町小中一貫教育校準備委員会について》

中別府課長 報告第41号につきましては、武田対策監が説明いたします。

武田対策監 資料1に入る前に、12月21日に一貫教育校準備委員会ということで第1回目が開催されました。その中ではこれからどういう計画で準備委員会を進めていくかというような大きな計画を周知することが大きな内容でありました。

(資料1に基づき説明)

後川内中学校がポイントになるのですが、後川内中学校は令和6年度から高原中学校の制服を買ってもいいですよという事で移行期間に入るということで決定しております。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

中身ではないのですが、表にIDと書いてあって番号があります。21、43とか、これは保護者に割り当てられた番号なのですか。

武田対策監 ～ 回 答 ～

いいえ。回答順番になっています。最初に入った人が1番になっています。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

空欄のところは、何も記入がなかったということですね。

武田対策監 ～ 回 答 ～

はいそうです。あと、2つとも空欄という場合はその行は削除して記述している所だけ残しています。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

小学校のところには書いてあるが、中学校のところには書いてなかったらそこは削除しているということですね。

武田対策監 ～ 回 答 ～

はいそうです。

有水委員 ～ 質 疑 ～

制服の件で、価格等がやはり気になっているという意見もあったと思うのですが今、高原中が新しい制服になっていますが、それがいくらかかっているのか、保護者の中にはもっと安い価格の制服はできないのか、業者選定なりメーカーとかそういうところの見直しを、必要とするのかしないのかという意見もでてきたのかなと思うのですが、それができる余地があるのかなのか。今現在の制服そのままでは殆どメーカー等ですよね。業者等はほぼ変更できないかと思うのですが、価格の面でなにか安くできるような対策ができるものなのかお聞きしたいです。

武田対策監 ～ 回 答 ～

価格については参考なのですが、上のブレザーが18,600円くらいで、スラックスが10,000円くらいということになっています。この新デザインについては、昨年導入したばかりですので、それをチェンジしてしまうと、せっかく買った保護者の混乱を招くだろうということで少し経過を見るということは聞いています。導入業者についても価格がもっと安くないかというような事については、その対応されているお店と学校との関係もあるので、ここで、できるできないというのは差し控えさせていただきたいのですが、そういった声があるということは学校のほうも知っているということはお知りおきください。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

今、全国的にも制服類が高いということで、いろいろ調査すると学校と業者で決めるような感じだったりして、見積りを取っていないところがあるらしいのです。そこが上手くできない、町内業者の面もあるとは思いますが、有水委員がおっしゃったように検討していただければと思います。

武田対策監 ～ 回 答 ～

そのことについては学校とも相談しながら対応していきたいと思っています。

西田教育長 《報告第2号 定期監査結果について》

中別府課長 昨年の12月12日になりますが、狭野小学校林と高原小中学校林の現地調査が行われました。現地の方は立木の伐採も終わっているような状況です。

(資料2に基づき説明)

温谷委員 ～ 質 疑 ～

「どんぐりの森」っていうのは、十何年か前に植林したところですか。バスに乗りみんなで行って植えた記憶があるのですが、それではないのか。

中別府課長 それは町外のほうでしたか。町内ですか。

温谷委員 町内です。

福丸委員 ～ 回 答 ～

そういったのもありまして、ちょうど上がっていったところの説明が難しいのですが、皇子原というか丁度キャンプ場に上がっていく所だったと思いますけど、子ども少年団といったような活動をされている子どもさんとかを集めてそこで植樹をしたのですが、もうだいぶ大きくなっていると思うのですが、そういったところの草刈り等はあったように思います。

温谷委員 あれから見てないですけど。

福丸委員 そうですね。そこに看板とかも設置してあるとは思いますが、今言われているのはそこかなと思います。

中別府課長 ～ 回 答 ～

多分あそこは、県内の企業の住宅会社が植樹をされたような記憶がございます。そういった「どんぐりの森」とかを整備するとなると国との分収契約で今まで杉を植えていたのですが、新たにまたそういった契約も出てまいりますので、そういった手続きを踏まえた上で、整備になろうかと思えます。

有水委員 ～ 質 疑 ～

かなり前だと思うのですが、後川内小学校に緑の少年団みたいなものが昔あったと思うのですが、現在その活動はできているかどうか分からないのですが、後川内小中学校の中でのそういった活動があったというのはそれが基本となって、また新しい形で高原町内の学校の子供たちにそういった授業を持っていけるものなのか、また学校林とい

う形でなかなか回数は厳しいかもしれませんが、子供たちに1回くらいは自分たちの学校の山があるとか、木を植えたりとかそういうことでやはり、環境や自然に対することや、高原の土地を守っていくという教育の一貫の中に組み込んでいくということは、大事なのかなと思うので、過去にあった活動とかも振り返りながら新しい形で今後の高原の子供たちにそういった教育の場が提供できるような取り組み、仕組みを考えていってもらえたらいいのではないかと思います。

中別府課長 ～ 回答 ～

有水委員からありました御意見につきましては、検討してまいりたいと思います。

西田教育長 【5 その他】

(1) 地域学校協働活動事業ワークショップについて

中別府課長 この後10時から高原町総合教育会議が開催されます。その中でもこの協働活動事業については、いろいろ御意見等をいただくことになっています。その前段としましてこの前開催されましたワークショップ等につきまして、江田補佐のほうで説明を行います。

(資料に基づき説明)

江田補佐 こういった活動を基本としまして本町が今年の3月だったと思うのですが、皆様方に要綱の整備ということで、地域学校協働本部の設置要綱そして推進委員の設置要綱、こちらのほうを協議いただきまして4月から本格的にその内容について実施をしているところで、現在その本部を立ち上げて、本部の中でコア会議と言いまして、自公連の代表、民生児童委員の代表、校長会、商工会青年部、移住してきた方々の代表から見た高原町ということコンセプトに5名の方々を集めまして、コア会議というのをこれまで8回実施しております。

そしてこのコア会議の中で今後、高原町で動いていく地域学校協働活動運営委員会の方々との構成員とかやっていく内容を決めましょうという事を5名で話し合ったときにワークショップを開いて、町内の代表の方々を集めて話を聞いて、その中で高原町の課題とかを見つけていったほうがいいのではないかという意見がありましたので、8月25日に第1回そして、1月10日先週ですが第2回ワークショップを行いました。

1回目の8月25日については、広く街づくりという部分になってしまいましたので、1月10日コア会議の中で話したのは、やはり地域学校のワークショップなので、地域と学校がそれぞれできることは何なのかということで各学校区、4校区にわかれてワークショップを実施

しました。その中で当然統廃合もありますのでその辺の話等も出たところで、そういったものの中から課題1つをコア会議の中で考えていき、そして運営委員会の構成員こちらを選定し、さらには今後、運営委員会の中でやっていく内容についても検討していこうかということで、コア会議を今月度、できなければ来月の下旬、そしてもう一回コア会議を3月までには開いて、運営委員会の第1回目を組織化したものを3月の下旬かもしくは4月上旬には実施をして、本格的に動いていこうと思っています。

ただ、この事業は行政がこうしてしてくださいとかいうと、なかなか長続きはしないので、焦らず皆さん方の御意見等を聞きながら持続可能な事業になるように今、会議の中でも検討しているところですので、そういった形で地域学校協働活動の高原町の事業、そして本部の運営等をやっていくということの説明を終わらせていただきます。

いろんな議論とかあると思いますがその辺については、次の総合教育会議の中でお話していただければよろしいかと思っています。総合教育会議の中でもスライドを使いまして、今、言葉でサラッとやってしまったので分かりづらいとは思いますが、スライドを使って視覚に訴えつつ今の活動を簡単に説明する準備もしていますので、こちらのほうで御理解いただきたいと思っています。

西田教育長 ただいま説明があった通りなのですが、また次の総合教育会議の中でこの内容については取り扱うということではありますが、何かこの時点で御質問等があれば挙手をお願いします。

福丸委員 報告してもよろしいですか。第2回の協議については、地域と学校とが一緒に活動するにはどのような方法が考えられるのか、現状と課題ということで、民生委員さんや、区長さんとか幅広い方々が参加していました。

1つは、やはり少子化が進んでいるということで、地域の棒踊りや神楽とかも中々できないという声もあるのですが、そういうことだけを言っていると、中々できない部分もあるので、子供をいかに巻き込んで地域のお年寄りとか皆さんが進んで地域を盛り上げるためにはどうしたらいいのかというお話もありました。

1つ言えば、昔行っていた遊びがなかなか子供に浸透していない。子供をふまえての遊びとか、例えば目の前に柿がなっているが、柿をちぎって食べるとか、むいていたら食べるのですがそういう子供さんも居ない。子供さんがそのようになっている現状は、やはりお父さん、お母さんも柿を見てちぎって食べようかとならないのではないのか。

地域に根差したそういう問題とか色々なお話もありました。そういったこともありながら、今度高原の学校が統合することになり、子供を含めてのよりよい地域づくりをしていかななくてはいけないと思っています。色々な他方からの御意見とかそういったところに声をかけていただきありがとうございました。

西田教育長 ただいま、福丸委員から第2回目のワークショップに出席いただき、その時の様子を報告いただきました。ありがとうございました。

西田教育長 (2) 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について

中別府課長 小林保健所管内12月27日293人、1月5日288人と非常に多くなっていましたが、現在の状況としては若干、感染者が少なくなってきたような傾向です。

12月27日ですが、知事とのWEB会議のほうが開催されまして、県独自の「医療非常事態宣言」が発令されました。期間は12月27日から令和5年1月26日を日途となっています。

これを受けまして本町でも、12月28日に第51回高原町感染症対策本部会議が開催されました。

県独自の医療非常事態宣言なのですが、明後日までとなっていますが医療のひっ迫状況等もありまして、延長されるかもしれませんが、また、WEB会議等が開催されると思っています。感染症対応については以上です。

福丸委員 ～ 質 疑 ～

コロナワクチンについては、思ったような接種率とか、なかなか進まない状況で、この前も集団接種がほほえみ館であったのですが、多数の方が接種をされている様子も見られました。接種を受ける方は、コロナに罹りたくない、家族を守る、また自分も守るということで接種をされているように思います。ただ、先程も言ったように接種率がなかなか伸びないところもあるのですが、今後、どうしても接種をしないという方々に対しての対応策等は考えていますか。町として手立てとか、あればお聞きしたいです。

中別府課長 ～ 回 答 ～

接種率関係は、今ほほえみ館のほうでいろいろ広報等をしながら、受けていただくように一生懸命取り組んでいるところです。教育委員会でも学校の子供たちが接種できるよう保護者等に広報等をしていかなければいけないかなと考えているところです。

西田教育長 次回定例会は、

令和5年2月21日(火) 午前9時30分～

西田教育長 閉会を宣告する。

◎閉 会

9時53分

議事録署名委員

西田次良

温谷一浩